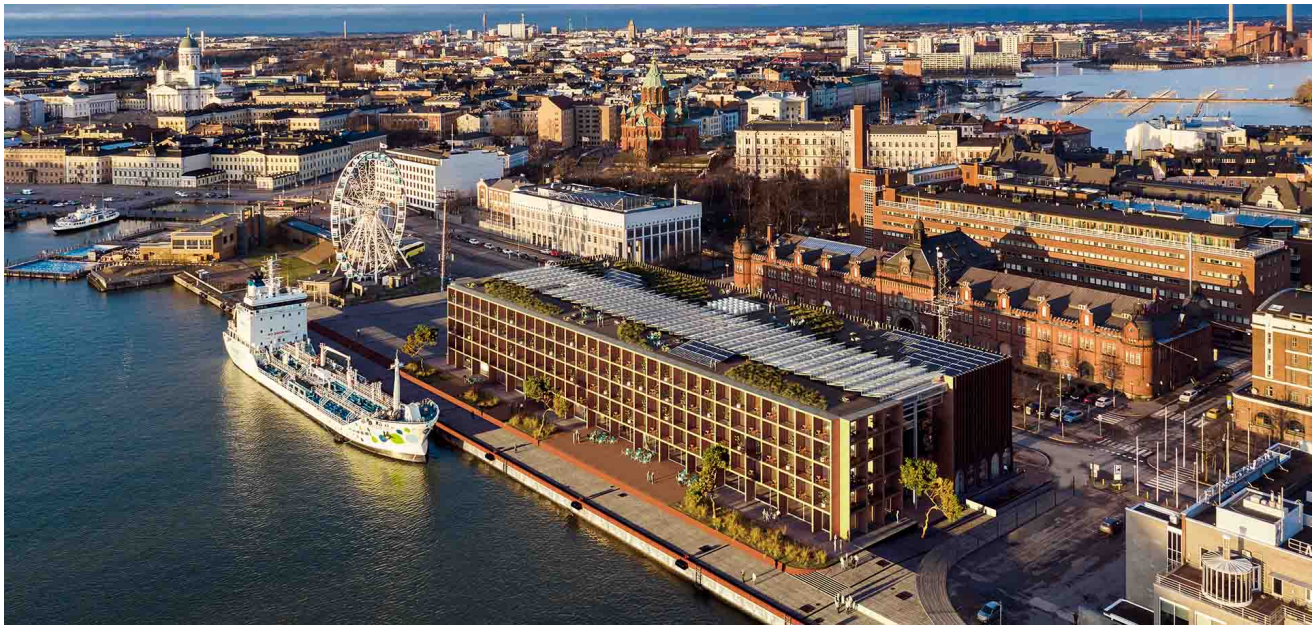
Year: 2021
Location: Finland
Program: オフィス

ストラ・エンソ本社



フィンランド語でルーツを意味する「JUURET」という名前は、この建物のコンセプトをさまざまな形で示している。建物は、赤レンガ港の雰囲気とヘルシンキの市内中心部から続く空間の交わる場であるカタヤノッカの歴史を継承している。建物は、波止場側のシンプルでクリーンなグリッドの高さと、通り側のアーチ型のファサードによって、都市に溶け込んでいる。StoraEnsoのビジネスのコア、およびルーツである木材ですべて建てられている。2つのビルブロックは、実際の北欧の森で区切られている。このスペースには、操作可能なガラス屋根とガラスシャッターが装備されており、穏やかな季節に屋外の公共スペースになることができる。世界は、人々を密閉された箱に閉じ込めるのではなく、建物をもっと開くべきであることを学んだ。森はこの建物に呼吸を促し、ユーザーがオフィスに閉じ込められるのではなく、活動範囲を拡大するように促す。